

令和2年第6回(9月)  
西原町議会定例会  
一般質問通告

質問日	質問議員		
9月25日(金) 3人	①伊集悟	②前里光信	③宮里芳男
9月28日(月) 3人	④山城勝貴	⑤真栄城哲	⑥屋比久満
9月29日(火) 3人	⑦儀間駿太郎	⑧大城純孝	⑨長浜ひろみ
9月30日(水) 3人	⑩喜納昌盛	⑪宮里洋史	⑫伊計裕子

# 一般質問通告内容(令和2年 第6回定例会)

質問者	① 伊 集 悟 議 員	質問の相手
<p>1. 学校における新型コロナウイルス感染症対策の現状について</p>	<p>沖縄県では、新型コロナウイルスの感染者数の急増に伴い、7月31日～8月15日まで緊急事態宣言が出されました。その後、警戒レベルを第4段階へ引き上げたうえで、8月31日まで延長。さらに9月5日まで再延長されました。その間の8月14日から町内の小中学校は、中学3年生を除き、短縮授業となりました。感染防止対策と学習の遅れを取り戻すための様々な課題が重なり、学校全体の多忙化と緊張感が高まっていると感じています。そこで伺います。</p> <p>(1) 6月議会において、子どもたちの学習の遅れを取り戻すために、夏休みの短縮、予備時数の活用、行事の見直し等によって、授業時数を確保し、本年度で修了できる見込みとの答弁をいただきました。その後の状況の変化を踏まえて、今後の見通し、課題について伺います。</p> <p>(2) 6月議会では、幼稚園や低学年のマスク着用の熱中症リスクの懸念について伺いました。文科省は、8月6日、新型コロナ対策の衛生管理マニュアルを改訂し、マスクの着用について「基本的には常時着用」から「身体的距離が取れない場合は着用」に変更を通知しました。これまでの学校現場での長時間の常時着用で、児童生徒および教職員に体調不良や熱中症の発生はなかったか。マニュアル変更の後の指導状況を伺います。</p> <p>(3) 春休みからの臨時休校、始業の遅れ、夏休みの大幅短縮、町内の感染者増加、保育園や学童クラブでの感染者の発生、また、コロナ禍で保護者に経済的負担が生じ、家庭が不安定になっている状況で、立場の弱い子どもたちにしわ寄せが来ているとの指摘もある中、不登校の増加やコロナいじめなどが懸念されます。本年度の不登校の状況及びコロナいじめ(通常いじめ含む)などの発生状況や防止対策について伺います。</p>	<p>教育長</p>

<p>2. コロナ禍における放課後児童クラブの運営支援について</p>	<p>(4) 新型コロナウイルス感染防止と学習の遅れを取り戻すため、教職員の負担が増していることが新聞やニュース等で報じられています。私も現場の先生方から実情をお聞きし、心配しております。8月6日に文科省は、学校での新型コロナ対策の衛生管理マニュアルを見直し、負担軽減策を示していますが、町内の公立学校での教職員の負担増の状況及び負担軽減にどう取り組んでいるのか伺います。</p> <p>コロナ休校や短縮授業で、児童の受け皿を担った学童クラブですが、その役割の重要性を町民や保護者も再認識したところでした。私立民営の学童の現場では、人材確保や受入体制、感染防止の対応に大変苦慮している実情もあります。また、待機児童数が60名(7月1日現在)という現状に加え、潜在的待機児童などの課題も抱えています。そこで伺います。</p> <p>(1) 先月、県内公立小中学校の特別支援学級に通う児童生徒が、10年間で1.2倍に急増したとの新聞報道がありました。町内でも支援が必要な児童数、学級数が年々増加している状況と伺っています。当該児童の一定数が学童クラブを利用する中、3月議会では、定期的な臨床心理士の訪問による指導助言の必要性和継続実施を求めた要望に対し、「年に1回、実績に伴う巡回ができるよう協議、検討したい」とのことでした。その後の進捗状況を伺います。</p> <p>(2) 現在、町内11学童クラブに対して、放課後児童健全育成事業(運営費)の補助金が交付されていますが、国が定める令和2年度の年間平均児童数36~45人の運営費の補助基準額及び現在、町内の学童クラブに交付されている補助金額について伺います。</p> <p>(3) 3月議会において、2018年に文科省と厚労省が共同で策定した「新・放課後総合プラン」に基づき、学校と学童の密接な連携の必要性和、連携の仕組みづくりを急ぐよう提案しました。教育長からは、「連携は非常に重要。担当部局と調整し、前向きに検討したい」との答弁をいただき、こども課からは「要望を踏まえ、教育</p>	<p>町 長</p>
-------------------------------------	---	------------

<p>3. 新型コロナウイルスによる非正規雇用職員の収入減少について</p>	<p>委員会と協議を進めたい」との答弁をいただきました。取り組みの進捗状況を伺います。</p> <p>町で勤務する会計年度任用職員や学校の支援員、非常勤の教員、非正規の給食調理員、保育所の非正規保育士などの非正規公務員で、新型コロナウイルスの影響で休業を余儀なくされ、収入減少になった職員はいるか伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>質問者</p>	<p>② 前 里 光 信 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 町政について</p>	<p>(1) 上間明町長は、3期12年間、町民のため町政運営にご苦労くださいました。町長の公約で、これまでに確実に実現出来たと自信をもって発言できる事業はどのような事業があるか。又、道半ばとは言えるが、手がけてこられた事業はどのような事業があるかお聞きしたい。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止につき、国から示されたいいくつかの事業の進行状況について質問します。</p> <p>(3) こどもの貧困対策事業として、西原町が取り組んできた実情とその成果について説明を求める。</p> <p>(4) 西原町の公共下水道事業について、現在どのような状況にあるか、数字で示して説明されたい。普及率について地域別にはっきりしておれば、その説明を求める。</p> <p>(5) コロナ禍について、独自給付は県内の市町村では温度差があるが、西原町はどのような事業がなされたか。</p> <p>(6) コロナ関係の西原町の実情については、南部保健所管轄内ということではっきりしないが、その実態はどうなっているか。(患者数等)</p> <p>(7) コロナ感染者の軽症者や無症状者の自宅療養について、町はどのように受け止めているか。</p>	<p>町 長</p>

2. 教育行政について	去る9月4日の琉球新報によると、県内の特別支援学級が小中で3倍になっていると報じている。その件について、町教育委員会はどのように理解し分析しているか。	教育長
質問者	③ 宮里芳男 議員	質問の相手
1. 町行政について	町長は3期12年間の任期が、令和2年10月5日までとなっています。大変ご苦労様でした。そこでお聞きします (1) 12年間の公約実現について伺います。 (2) 課題として今後引き継ぐ事業は何か。 (3) 次期町長に期待することは何か。	町長
2. 新型コロナウイルスについて	(1) 第2波が8月にあり、第3波が今後予想されます。今後の対策について伺います。 ア. 学校での対策は。  イ. 町内の事業所での対策は。  ウ. 町内の民間病院でのPCR検査等の対応は。 (2) 特別定額給付金について ア. 最終的な給付金の状況を伺います。  イ. マイナンバーでの申請も出来ることになっていたが、活用件数は何件か。又、現在の交付件数は。	町長
3. 農水産物流通・加工・観光拠点施設について	(1) 12月オープン予定されていますが、予定通りか。 (2) また、会員の件数は何件か。町内農家、町外農家別に伺います。	町長

4. 坂田ハイツ内の道路について	<p>(1) 坂田ハイツ内の特にメイン道路は、開発時に現在の道路と旧農道との付け替え道路の申請をし、許可証が発行されている。現在の道路と旧農道との関係をうかがいます。</p> <p>(2) 坂田ハイツの道路は、測量及び分筆登記がされていないのに非課税になっている。調査し明確な答弁をお願いします。</p>	町 長
5. 浦添西原線、那覇北中城線について	<p>(1) 県道浦添西原線について、現在の進捗状況を伺います。</p> <p>(2) 県道那覇北中城線について、現在の進捗状況を伺います。</p>	町 長
6. 小那覇川整備について	<p>今年の3月と5月の大雨で氾濫している。対策は、どのようにされたか。</p>	町 長
質問者	④ 山城勝貴 議員	質問の相手
1. 延長保育、保育士確保について	<p>延長保育について町の計画では、延長保育を推進していくこととなっていますが、現在認可保育園では13事業所中、3事業所が保育士不足等々の理由により、延長保育を休止している状況があるとお聞きしています。</p> <p>それにより転園を余儀なくされるご家庭もあり、延長保育を利用していた保護者の方からも不安の声が上がっています。</p> <p>また、深刻な保育士不足の問題もあり、現在の3事業所のみならず今後延長保育が保てない園が増え、延長保育を実施している園への負担が大きくなることや、町外で就業している家庭、ひとり親家庭で家庭保育が確保できない家庭の不安が大きくなりつつあるのではないかと感じております。原因の根幹として、保育士不足の問題が挙げられますが、これまでに西原町は「保育士試験受験者支援事業」、今年度からは「保育補助者雇上強化事業」に取り組んでおられると思います。そこで伺います。</p>	町 長

<p>2. 障がい者の社会参加、雇用促進について</p>	<p>(1) 延長保育を休止している園で、延長保育を利用していたご家庭への対応は、今後どのように行いますか。</p> <p>(2) 「保育補助者雇上強化事業」の現状はどのような状況であり、この事業による延長保育の問題や待機児童の問題に対しての効果、見通しを教えてください。</p> <p>わたしはこれまでに福祉の専門職として、特に、何らかの障がいでの生活のしづらさを感じていらっしゃる当事者の方々の就労支援に携わってきた経緯があります。その中で、障がいを持っていても、社会の一員として働き、経済的に自立し、納税をすることを希望している方々が沢山いました。また、障がいを持つ子の親御さんは、先行きの見えない不安に常に追われています。当事者の方が働くことを通して生きがいを持ち、自立生活や社会参加を推進するために、障がいの特性やニーズに応じた、多様な働き方が進むよう、事業所や関係機関と連携した支援が求められている状況があるかと思えます。そこで伺います。</p> <p>(1) 第5期障がい福祉計画、ほのぼのプランでは、「障がい者の就労機会の創出について、雇用サポートセンターやその他関係機関と連携し、町内の一般事業所に対する理解啓発を進めます。」とありますが、これまでの取り組み、現在町が主体となって進めている取り組みはありますか。現状と効果・成果を教えてください。</p> <p>(2) 取り組みを通しての課題は、どのようなことが挙げられ、その課題に対する対策を教えてください。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 精神保健福祉の状況について</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大により、飲食業、お土産品店などの多数の店舗が閉店に追いやられている状況下であることはご承知のとおりであります。</p> <p>沖縄県内の6月時点での完全失業率も3.6%で有効求人倍率も0.68倍、正社員の有効求人倍率についても0.39倍で過去最低の水準を記録しているとのこと。</p> <p>沖縄県ではリーマンショック後に、406人の自殺者が出ています。今回のコロナの影響により、沖縄県の経済に及ぼす影響はリーマンショックをはるかに超えると思われて</p>	<p>町 長</p>

<p>4. 坂田小、坂田幼稚園の環境整備について</p>	<p>います。沖縄県の自殺統計では完全失業率と自殺には強い相関があるといわれており、今回のコロナの影響で今後増えていくのではないかとの懸念があります。</p> <p>西原町では今年度においても「自殺対策計画」を作成しておられます。平常時には貧困問題、健康問題、介護の問題などの問題に対しての取り組みが予防につながっている状況ではあると思います。しかし、現在は有事の状況にあります。そこで伺います。</p> <p>(1) 西原町では、これまでは数としては多くはないかもしれませんが、あくまでも平常時における統計であるため、町民の生命、財産を守る観点から、この有事の際にどのような対策を講じていますか。また、県と連動した取り組みはありますか。</p> <p>(2) 精神保健福祉や自殺対策に特化した専任相談員は配置はしないのですか。</p> <p>坂田小学校裏門側のフェンスに老朽化による破損が生じております。穴が開いてしまった箇所は鋭利になっており、大きなけがの要因になりかねます。また、台風や自然災害時などには更なる破損が起これ、近隣へ飛散することで二次的な被害を招きかねません。児童の安全を確保するうえでも、早急な修繕が必要かと思われまます。保護者の方々からも指摘があり、現在教育委員会へ対応を依頼していると伺っています。</p> <p>また、坂田幼稚園では、一階部分の各教室に空調設備が設置されていません。令和元年度内には設置される予定であるとの話もありましたが、いまだ設置されていない状況にあります。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>(1) フェンス補修の現在の進捗状況と補修終了時期を教えてください。</p> <p>(2) 坂田幼稚園の空調設備設置の進捗状況と設置完了時期を教えてください。</p>	<p>教育長</p>
------------------------------	--	------------

<p>5. 町道の管理について</p>	<p>現在、西原町の道路工事の事業として、小波津川北線、南線など8か所の町の事業が展開されていると思います。用地交渉が思うように進まず、予算の確保に苦慮している現状で工事を続けていることは非常に厳しい状況にあると思われます。しかし、今後も早期竣工を目指し取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>今回、質問としては、地域には既存の町道で劣化によるひび割れや道路端が一部決壊しかけている道路などがあります。棚原では、町道棚原1号線が約80～90メートルに渡り一部決壊している状況があります。道路の下には住宅もあります。これまでも、予算がない中で可能な限りの補修は行われてきていることに関してはお礼申し上げます。</p> <p>しかしながら、先の台風の際の沖縄各地で起こった土砂災害などの報道から、近隣住民の皆さんより町道が決壊し、物的、人的被害が出てからでは遅いのではないかと、早期に何らかの対策は取ってほしいとの声が多く聞かれます。こういった町道の不具合については、棚原だけではないと思います。そこで伺います。</p> <p>(1) 住民の皆さんの生命、財産を守るという観点から、全面的な改修工事は難しい代わりに、決壊箇所の何らかの補強はできないのでしょうか？</p> <p>(2) 実際に人的・物的被害が出た際の補償について、町の対応を教えてください</p>	<p>町長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑤ 真栄城 哲 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 新型コロナウイルスに関する対応について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の第二次分が交付され、本町はコロナ関連事業費として、3億5,418万円をその対策事業に配分しました。</p> <p>以下の件について伺います。</p> <p>(1) 経営相談窓口設置事業は、6月に行った一般質問で、各種支援策の相談や手続き等の窓口を早急に設置するべきであるとの回答と捉えます。</p>	<p>町長</p>

	<p>ア. 専門家派遣費の業務内容を伺います。  イ. 事務局業務費の業務内容を伺います。  ウ. 管理費の内容を伺います。</p> <p>(2) オンライン授業環境整備は、オンライン授業などのライブ・動画コンテンツを作成し、自宅で遠隔授業を受けることが出来るようにするために必要な環境を整備するとあります。</p> <p>ア. ライブ・動画コンテンツ作成の詳細を伺います。  イ. 当然、ネット環境の整備が必要になってきますが、その工程を伺います。</p> <p>(3) 西原町行政スマート化事業と児童相談システム化事業は、以前から提案してきた、RPA のスタートと認識しています。</p> <p>ア. システム導入にあたっては、プロポーザル方式を採用することが望ましいと考えます。当局の考えを伺います。  イ. 新型コロナ感染症や業務改善の観点から、今後も必要部署への拡充が必要だと考えます。当局の考えを伺います。</p> <p>(4) 「西原さわふじマルシェ」オープニングセレモニー事業について、委託費の詳細内容について伺います。</p>	<p>教育長</p> <p>町 長</p>
<p>2. 西原町観光まちづくり協会について</p>	<p>(1) 現在、西原さわふじマルシェオープンに合わせ、西原町観光まちづくり協会設立に向け準備がされています。以下の件を伺います。</p> <p>ア. あらためて、文教のまち西原町「高校生 DMO」創設による観光振興事業と地域活性化対策事業の西原町観光まちづくり協会との関連性を伺います。</p> <p>イ. 西原観光まちづくり協会は、どうあるべきか伺います。</p> <p>ウ. 当該協会は、本年11月に設立しなければならないものなのか。そうであるのなら、理由を伺います。</p>	<p>町 長</p>

3. 令和3年度 予算編成について	本町の財政状況は厳しい中、当局の努力もあり、財政赤字の解消計画や先日晒された国保赤字解消計画をみると光が差してきたと感じています。次年度編成の進捗状況を伺います。	町 長
質 問 者	⑥ 屋比久 満 議員	質問の相手
1. 上間町長へ 町政運営について	<p>上間町長におかれましては、3期12年間、西原町のトップランナーとして走り続けて下さり、お疲れ様でした。そこで以下について質問します。</p> <p>(1) 在任中に、公約は全て実現できたか、やり残したことは、無いか、をお聞きします。</p> <p>(2) 今後の本町の課題等について、お聞きします。</p>	町 長
2. 新町長の誕生について	<p>去る9月13日の町長選挙で、サキハラ盛秀氏が小橋川氏に2522票差の大差をつけて、当選いたしました。そこで以下について質問します。</p> <p>(1) 上間町長の後継者であった小橋川 明氏の敗因についてお聞きします。</p> <p>(2) 投票率が、4年前に比べて2.43ポイント下回っておりますが、所感をお聞きします。</p> <p>(3) 新町長、サキハラ盛秀氏に託すべきものは何かお聞きします。</p>	町 長
3. 西原さわふじマルシェについて	<p>西原さわふじマルシェのオープンは、先の議会で質問した際、完成は今年の12月と答弁しておりましたが、町道計画も大幅に遅れています。以下について質問します。</p> <p>(1) オープン時期が迫ってきておりますが、チャレンジショップ4店の募集は始まっていますか。そして、何件の応募があったかお聞きします。</p>	町 長

	<p>(2) これまで町民、ワークショップは、何回実施したか、また、町民の意見は、どのような形で反映させるのか、お聞きします。</p> <p>(3) 西原さわふじマルシェ内に「西原劇場」を設置すると説明がありましたが、以下についてお聞きします。</p> <p>ア. 設置時期と人員をお聞きします。</p> <p>イ. 業務内容をお聞きします。</p> <p>ウ. 運営費等についてお聞きします。</p>	
<p>4. 町道路行政について</p>	<p>前回も質問しましたが、再度、安室・呉屋線の工事について以下質問します。</p> <p>(1) 進捗率と完成時期を質問します。</p> <p>(2) 呉屋・安室線の区間について、西原さわふじマルシェが12月に完成しますが、この区間だけ前倒しで工事に着手できないかお聞きします。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 国道329号西原バイパスについて</p>	<p>国道329号西原バイパス（仮称）事業計画について、以下質問します。</p> <p>(1) 事業計画説明会は、いつ開催されるか。また、資料閲覧の場所と閲覧期間をお聞きします。</p> <p>(2) 様々な手続等があると思いますが、新規事業化の時期をお聞きします。</p> <p>(3) 西原バイパスの延長3.6kmの概算工事費をお聞きします。</p>	<p>町 長</p>
<p>6. 新型コロナウイルス関連について</p>	<p>特別定額給付金の申請は、8月19日迄でしたが、以下について質問いたします。</p> <p>(1) 全町民へ何%発送できたか。また、振込み総額をお聞きします。</p> <p>(2) さわりん地元応援商品券¥3,000について、発送時期と、使用期間についてお聞きします。</p>	<p>町 長</p>

質問者	⑦ 儀間 駿太郎 議員	質問の相手
1. 新型コロナウイルス感染症対策の対応について	<p>8月1日より沖縄県独自での緊急事態宣言が出され、西原町でも多くの影響があったと思われます。国が緊急事態宣言を出した4月に比べて、様々な声が出ていて難しい対応の中、職員も大変ご苦労様でした。</p> <p>今回の新型コロナウイルス感染症対策の西原町の対応について伺います。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス対策で役場の窓口対応について ア. 多くの企業では、人と接触する窓口などは様々な対策を行っていますが、役場窓口ではどのような対応を行っていますか。</p> <p>イ. 対策等はいつ頃まで行うお考えでしょうか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症対策として、町施設の閉館・閉鎖を行ったが効果はあったのかお伺いします。</p> <p>(3) 今回、新型コロナウイルス感染症対策を実施している中で、台風9号・10号が沖縄県に襲来、接近しました。二つとも規模が大きく心配と不安がありましたが、幸い西原町では大きな被害もなく一安心しました。今後町として災害対策と感染症対策の両方を考えながら、新たな対策案が必要となると思います。そのことを踏まえ、今現在の西原町として、新たな対策案があるのか伺いたいと思います。</p>	町 長
2. 保育行政について	<p>(1) 全国的にも待機児童が問題となっていますが、西原町での待機児童問題についてのお考えをお伺いします。</p> <p>ア. 現在の西原町の待機児童の数を教えてください。</p> <p>イ. 今後、待機児童を解消するための西原町の計画はあるのか。あるのであれば教えてください。</p>	町 長

	(2) 今回の新型コロナウイルス感染症による登園自粛要請等で多くの保育士にもご負担がかかったと思います。出勤が少なくなり、所得が減ってしまい大変だとの声もあります。新型コロナウイルス感染症流行の恐怖もありながら、子供たちを保育してくれた保育士さんへ町として支援等があってもよいのかと考えますがいかがでしょうか。	
質問者	⑧ 大城純孝 議員	質問の相手
1. 町長選挙について	<p>(1) 9月の西原町長選挙について伺います。</p> <p>ア. 本町の有権者の投票率が史上最低の47.6%となり、この現状についてどう思うか伺います。</p> <p>イ. これまでの行政の対応に町民から不満があると思うが、どのように町長は感じているのか伺いたい。</p> <p>ウ. 新しい町長に対する期待は、現町長の思いはどうか伺いたい。</p>	町長
2. 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症の町内の発生状況を伺います。</p> <p>(2) 教育・保育現場での発症は、行政ではどのような対応をしているのか伺います。</p> <p>(3) 発生した方々の軽症者及び重症者の人数はどうか伺います。</p> <p>(4) 対策会議の中での医療機関との連携はどうか伺います。</p> <p>(5) 本町は、対策事業の中で経済的支援を予算化していますが(8/17)、この西原町内企業消費拡大商品券事業は、いつ実施されるのか伺います。</p>	町長

<p>3. 道路整備住環境整備について</p> <p>4. 放置されている兼久・東線内の車両について</p> <p>5. 土地区画整理事業について</p> <p>6. 国道329号線バイパスについて</p>	<p>(6) コロナ禍における各事業の中止また、各団体の活動の現状はどうなっているのか伺います。</p> <p>(1) 現在、兼久・東崎線と兼久・安室線の整備が進んでいます。今の整備の状況を伺います。</p> <p>(2) 兼久地域では、新しく36世帯の分譲が始まっています。町は、どう思うのか伺います。</p> <p>(3) 小波津川の整備も着々と進んでいます。国道から海岸に向けての整備は、いつ頃になるのか伺います。</p> <p>(1) 前回の6月定例会でも質問しましたが、9月現在、ごみを積んだ車両の対策はどう取り組んでいるのか伺います。</p> <p>(2) 小那覇の東中近くの県道38号線の道路の予定地にも同様な車両があると思います。調査をしたのか伺います。</p> <p>西地区土地区画整理事業の進捗状況は、どうなっているのか伺います。</p> <p>国道329号線バイパスの取り組みが進められていると思いますが、現状を伺います。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑨ 長 浜 ひろみ 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 台風9号・10号の被害状況について</p>	<p>(1) 今回の台風での被害状況を伺う。</p> <p>(2) 避難した人数と避難所での収容可能な人数を聞く。</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所開設・運営訓練ガイドラインが内閣府より出ているが本町での実施状況を伺います。</p>	<p>町 長</p>

2. 西原町の災害ハザードマップについて	<p>(1) 本町の水害ハザードマップはいつ作成されたのか伺います。</p> <p>(2) 本町では住宅着工が多く見られるようになりましたが、不動産取引において重要になってまいりますが、実情にあっているのか伺います。</p>	町 長
3. 児童クラブ・学童について	<p>(1) 学校の休校中や、放課後、安心して子どもを預けられる児童クラブの存在は、働く保護者にとって大事な居場所であり、新型コロナウイルス感染拡大に伴う県の緊急事態宣言を受けて、放課後児童クラブは、更に重要な存在となっている。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う児童クラブ運営費の加算について伺う。</p> <p>(2) 県の緊急事態宣言を受けて、学校が休校中の児童クラブの対応や問題点があれば伺う。</p>	町 長
4. 福祉行政について	<p>「医療・介護・障がい福祉サービス施設・事業所等に勤務する職員に対する慰労金の支給について」を伺う。</p>	町 長
5. 改正社会福祉法について	<p>(1) 地域共生社会の実現に向けて、貧困や介護、孤立などに対する市区町村の相談支援体制を強化するため、社会福祉法が今年6月に改正され、2021年（令和3年）4月から施行される。改正の背景と内容について、伺いたい。</p> <p>(2) 8月28日締切で厚生労働省から自治体に対し、事業実施の意向等についてアンケート調査が行われた。本町はどのように回答したのか。</p> <p>(3) 改正法では「重層的支援体制整備事業」が明記された。これは「断らない相談支援」「参加支援」「地域づくり」を一体化して行うものである。この新事業は、国の財政支援のもと、市区町村の手上げ方式で行われることになっているが本町の見解を伺う。</p>	町 長

<p>6. 教育行政について</p>	<p>(1) GIGA スクール環境整備事業の減額補正の要因を聞く。</p> <p>(2) 学校の休校や児童館や図書館の閉館、公園の閉鎖による子供たちのストレスチェックは、どのように把握しているのか。またその解決策は。</p> <p>(3) 新型コロナ感染防止対策で休校や不登校など、ひとり親家庭への支援や相談事業の取り組みを伺う。</p>	<p>教育長</p>
<p>7. 定額給付金について</p>	<p>(1) 対象世帯は何世帯で、申請・給付済み世帯数は。</p> <p>(2) DV 被害者への対応は。</p> <p>(3) 新生児に対する町独自の給付金支給について国は、7月に、新型コロナ対策として国民に給付する一律 10 万円の定額給付金をめぐり、対象外となっている新生児に対して、自治体が独自に支給する際、地方創生臨時交付金を活用することを認めた。感染症拡大の中で、出産や産後の育児などに不安を抱える妊産婦の子育てを応援する視点から、特別定額給付金の基準日の翌日（令和 2 年 4 月 28 日）以降に生まれた新生児に対して、本町独自の給付金支給を行うことを提案する。見解を伺う。</p>	<p>町 長</p>
<p>8. 第 2 次補正予算について</p>	<p>(1) 政府の経済対策、第 2 次補正予算案の決定を受けて、本町の取り組みを伺う。</p> <p>(2) 妊産婦総合対策事業が 2020 年度第 2 次補正予算に計上されたが、その内容と本町の取り組みを聞く。</p> <p>(3) 妊婦への PCR 検査補助事業について 2020 年度第 2 次補正予算で計上された。分娩前に、PCR 検査を希望者に実施する場合、国は費用を全額補助するとしている。本町の見解を伺う。</p>	<p>町 長</p>

質問者	⑩ 喜納昌盛議員	質問の相手
1. 新型コロナウイルス対策について	<p>(1) 今年の2月からこのウイルスとの闘いが世界、日本そしてこの沖縄も続いている。4月以降、政府も補正予算を組み、やっと財政的な対策事業が始まった。我が西原町も5月から本格的に様々な事業化を展開してきているが、現在までの事業実績の評価は。また、課題はないか。</p> <p>(2) 町の各種委員会や関係団体との意思疎通、連携や情報の共有化はしているか。また、課題等はないか。</p> <p>ア. 事務担任者会、自治会長会関係  イ. 民生・児童委員会関係  ウ. 農業委員会関係  エ. 社会福祉協議会関係  オ. 商工会関係</p>	町長
2. 台風後のゴミ収集について	<p>今年は例年に比べて台風の発生が極端に少ない。西原町も9号、10号による被害がもたらされたが、家庭内ゴミの対応は問題ないかと考えるが、町道等の街路樹や飛散ゴミ等の対処はどの様にしているのか。</p>	町長
3. 上間町長3期12年間の町政運営について	<p>町長3期12年間の感想を伺います。また、今後の町政への思い等があれば、お聞かせ下さい。</p>	町長

質問者	⑪ 宮 里 洋 史 議 員	質問の相手
1. 放課後児童健全育成事業について	放課後児童健全育成事業の補助金の基準額について、本年度改定があったと思うが、西原町の基準額はどの水準にあるか伺う。また、補助金の支給時期も併せて伺う。	町 長
2. 子育て政策について	<p>(1) 西原町が現在行っている保育士確保策は。</p> <p>(2) 各市町村認定こども園を進めているが、西原町はどのように考えているのか。また、公立幼稚園を認定こども園にした時の財政効果はどうか。</p> <p>(3) 子育て政策の中で強く要望があるのは、こども医療費助成制度の拡充である。西原町が現在通院費 15 歳まで拡充すると、どのくらいの予算がかかるのか。</p>	町 長
3. 自治会活動支援について	西原町自治会事務所建設等補助金について、以前自治会からの陳情もあり、家賃補助の要望もあったが、現在の状況を伺う。	町 長
4. 行政運営について	人事評価制度が導入されたが、どのような内容なのか。導入後、どのようにして運用しているのか伺う。	町 長
5. 西原町契約規則について	第 40 条の随意契約の範囲について、1～6 の金額は、どのような考え方で決まっているのか伺う。	町 長

質問者	⑫ 伊 計 裕 子 議 員	質問の相手
1. 少人数学級について	<p>7月はじめ、全国知事会会長、市長会会長、町村会会長連名により「新しい時代の学びの環境整備に向けた緊急提言」が出され、さらに「少人数編成を可能とする教員の確保」を文部科学大臣に要請したとのことです。緊急提言の前文では、「子どもたちの学びを保障するためには、少人数学級により児童・生徒間の十分な距離を保つことができるよう教員の確保がぜひとも必要である」とあります。町の見解をお聞かせください。</p>	教育長
2. 就学援助制度について	<p>(1) 入学準備金の入学前支給の実施についての準備状況をお聞かせください。</p> <p>(2) コロナ禍による家計急変の際への対応は、どのようになっているのでしょうか。</p>	教育長
3. 国保税の減免について	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による国保税減免措置の実施状況をお聞かせください。</p>	町 長